



も広報 どうし

新たな門出 成人おめでとうございます

主な目次

- P 2 道志村成人式
- P 4 道志村出初式
- P 6 水源基金活用事業募集

道志村村民憲章

私たちの七里は、緑と清流と歴史の郷です。この地に生きることにより、平和な村を築くため、ここに憲章を定めます。

私たちは、

- 一、自然を愛し、平和な村をつくらします。
- 一、生産に力み豊かな村をつくらします。
- 一、伝統を重んじ、教養を高め、文化の村をつくらします。
- 一、人情といたわりの心を兼ね、福祉の村をつくらします。
- 一、明るく健康で、活力ある村をつくらします。

平成 30 年

道志村成人式

1月7日（日）水源の郷やまゆりセンターふれあいホールにおいて、平成30年度志村成人式が行われました。今年の新成人は15名（男性5名・女性10名）で全員揃って出席。

式典では、長田村長の式辞をはじめ、来賓のみなさまから多くの祝福のこトバが贈られました。

祝賀会では、新成人のみなさんによる近況報告がありました。また、親御さんと新成人の幼少期の写真を使ったスライドショーも上映され、懐かしい映像に新成人のみなさん、親族の方々も見入っていました。新成人のみなさんおめでとうございます。



新成人代表の挨拶



記念品の授与



新成人のみなさんに二十歳の抱負を聞きました

常に感謝を忘れずに残りの学生生活、そして将来の夢のために努力し続け、お世話になった人達に恩返しできるような人になりたいです。



山口 留奈

一緒に成人する仲間を大切に、将来は生まれ育った道志村に貢献できる大人になりたいです。



長田 典家

より身を引き締めて生活して、親孝行も少しずつしていけたらと思います。



佐藤 抱美

社会に出て大人として働いていくので、一つひとつの自分の言動に責任を持っていきたいです。



水越 義貴

自分の周りにいる人達に感謝の気持ちを持って、責任感のある大人になれるよう精進していきたいです。



菅谷 美月

支えてもらっている家族に恩返しできるような大人に成長し、自分の目標を叶えられるよう努力していきたいです。



杉本 寛生

これからも絵について自分の知りたい事、やってみたい事へは惜しまず取り組みます。



水越 光里

これまでお世話になった人たちの力になれるような人になり、少しでも恩返しできるように頑張っていきます。



杉本 華

2年後には社会に出ていく人間としての自覚を持って多くのことを学んでいきたいです。



平賀 みなみ

私の目標である'思いやる心'を忘れずにこれからも日々努力していきたいです。



池谷 菜緒

今まで育ててくれた親や友達に感謝し、大人として一生懸命がんばります。



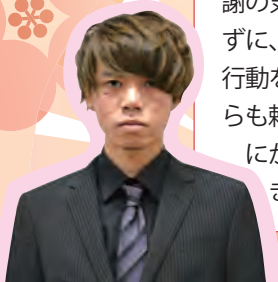
渡辺 胡桃

大人の仲間入りなので、恥のないように自分の夢に向かって頑張っていきたいです。



山口 由里

周りの方々への感謝の気持ちを忘れずに、責任のある行動を取り、誰からも頼られるようにがんばっていききたいです。



池谷 龍

将来的には3ヶ国語を話し、世界を舞台に活躍できるような女性になりたいと思っています。



佐藤 真美

自分の行動一つひとつに責任を持ち、仲間と協力しながら頑張っていきたいです。



出羽 景虎

道志村消防団 出初式

1月13日、道志中学校体育館において、新春恒例の「道志村消防団出初式」が挙行されました。

当日は山口団長の訓示、長田村長挨拶、新入団員代表の渡辺翼さんの力強い宣誓が行われました。

また、来賓として、山梨県知事、衆議院議員、県議会議員、県消防協会東部支部長、大月警察署長、村議会議長など多数のご来賓のご臨席を賜りました。

消防団は、地域の防災活動の中核を担い、常日頃から地域住民の生命・身体・財産を災害から守るため、各



団旗掲揚

種訓練の実施や夜間の警戒活動などに尽力を頂いております。

そのような功績が認められ当日、栄えある表彰をお受けになられた皆様誠におめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

新入団員表彰者は次のとおりです。

●平成29年度新入団員（3名）

- 第3分団 杉本章平
- 第3分団 佐藤勤介
- 第4分団 渡辺 翼

●山梨県消防協会長表彰

- ①甲種功労章（1名）
副団長 山口義弘
- ②乙種功労章（6名）
第1分団（副分団長） 出羽 修
第2分団（副分団長） 平賀正吾
第3分団（分団長） 佐藤隆光
第4分団（副分団長） 山口博信
第5分団（副分団長） 佐藤尚之
第6分団（副分団長） 水越久敬

●山梨県消防協会東部支部長表彰（6名）

- 第2分団（団員） 長田光守
- 第3分団（副分団長） 佐藤裕康
- 第3分団（団員） 佐藤一光
- 第4分団（団員） 山口大介
- 第5分団（副分団長） 佐藤尚之



新入団員宣誓

●山梨県富士・東部地域県民センター所長表彰

- 第6分団（団員） 柏村承德
- ①消防功労者（2名）
副団長 山口義弘

●大月警察署長及び山梨県防犯協会大月支部長表彰

- 副団長 渡辺 茂
- ①特別功労章（1名）
団長 山口時彦

●道志村長表彰

- ①特別功労章（30年勤続）（4名）
副団長 池谷昌久
副団長 池谷和也
- 第1分団（団員） 佐藤一彦
- 第2分団（団員） 佐藤忠男

②功労章（25年勤続）（5名）

- 第2分団（副分団長） 平賀正吾
- 第2分団（団員） 山本 学
- 第2分団（団員） 山口直仁
- 第3分団（団員） 佐藤正夫
- 第6分団（分団長） 水越一光

●道志村消防団長表彰

①永年勤続章（20年勤続）（7名）

- 副団長 渡辺 茂
- 第1分団（団員） 出羽芳正
- 第2分団（班長） 金子尚章
- 第2分団（団員） 佐藤好起
- 第3分団（団員） 杉本長仁
- 第6分団（団員） 加藤修央
- 第6分団（団員） 水越 誠

②勤続章（15年勤続）（10名）

- 第1分団（団員） 佐藤靖行
- 第2分団（班長） 杉本正人
- 第2分団（団員） 山口 昇
- 第4分団（副分団長） 山口博信
- 第4分団（団員） 渡邊和貴
- 第5分団（分団長） 池谷修一
- 第5分団（団員） 杉本純哉
- 第6分団（団員） 長田 聡
- 第6分団（団員） 柏村承德
- 第6分団（団員） 水越彦衛
- ③精勤章（3年勤続）（1名）
第1分団（団員） 山口玲緒

どうし人間ドック助成事業のお知らせ

～国保・後期・社保扶養の方は、人間ドックの助成を受けられます！～

- 対象者** 道志村に住所を有する方。20歳以上の方。保険証が国保・後期・社保扶養の方。(社会保険本人以外の方)
※1年間に助成を受けられるのは集団健診または人間ドックのどちらかになります。
- 助成方法** 住民健康課に申請を行ってください。助成券を発行します。
- 助成金額** 特定健診 5,000円、がん検診 15,000円、子宮がん検診 2,000円、乳がん検診 3,000円
- 契約機関** クアハウス石和・山梨厚生病院・山梨赤十字病院・都留市立病院
※上記契約機関以外でも村で指定した検診項目を受診した場合には、償還払いで助成することが出来ます。

健康づくりポイントラリー引換申請について

平成29年度健康づくりポイントラリーの引換申請の受付を開始いたします。
申請前に下記をご確認のうえ、忘れずに申請をして下さい。

必須条件

- ① 20歳以上の道志村民である。
- ② 平成29年度に基本健診または人間ドックを受診した。
(基本健診または人間ドックを受診していない人は引換できません。)
※会社で健診を受けた場合は、健診の結果を持参して下さい。



確認事項

- 忍野村フィットネスセンターのポイント付与について
忍野村フィットネスセンターのポイントカードを持参して下さい。確認後、スタンプを押します。
- インフルエンザ予防接種のポイント付与について
接種済証等、接種の確認が出来る物を持参して下さい。確認後、スタンプを押します。
- その他のスタンプの押し忘れがある場合について
申請前に各事業の担当にご連絡ください。確認後、スタンプを押します。

引換商品 15ポイントごとに500円のQUOカードと交換します。(確認がとれれば即日交付します。)

引換申請

申請期間：2月5日(月)～4月6日(金) 申請場所：役場 住民健康課
持ち物：健康づくりポイントカード、上記確認事項に該当する方は該当する物を忘れずにお持ち下さい。
※ 実施期間を3月末まで延長し、引換申請を2月からに変更いたしました。

インフルエンザワクチン予防接種償還払について

19歳～64歳の方、未契約の医療機関でインフルエンザワクチン予防接種をした方は、償還払いの申請を行ってください。



申請期間：3月31日(土)まで 申請場所：役場 住民健康課

持ち物：領収書(領収書で接種が確認できない場合は、必ず接種済証をもらって下さい。)、振込口座通帳、印鑑

平成30年度
公益信託

道志村水源基金活用事業の募集

公益信託道志水源基金は、平成9

年2月に設立されて以来、横浜市の水源地である道志村の自然環境の保全活動及び社会生活基盤の整備などに助成し、水源地の保全、地域の振興及び地域住民の福祉向上のための事業に取り組んでいます。

平成30年度公益信託道志水源基金の活用事業を次のとおり募集いたしますのでご応募ください。

1、助成対象者及び応募資格

村に住所を有し、村内において営利を目的とする事業を行わない法人又は団体とします。(活動を行うにあたり対価を求めない団体)

2、助成対象事業

- ①道志村における自然環境の保全活動及び整備活動に対する助成
- ・森林に関する活動

・道志川に関する活動

・環境汚染防止活動

・啓発活動など

②道志村民の生活基盤向上に資する活動に対する助成

・総合的な企画及び活動

・観光イベントの企画及び活動

・観光資源の発掘と整備など

・伝統芸能及び伝統技術の保存と維持活動

・生活基盤の整備活動

・産業振興活動など

3、応募方法

当基金所定の「助成金支給申請書及び事業計画書」に必要事項を記入し、所定の期日までに当基金事務局(ふるさと創生推進室)まで提出してください。(申請書等の用紙は役場ふるさと創生推進室で受領するか道志村のホームページからダウンロードできます)

ホームページからダウンロードできます)

4、応募期限

平成30年3月9日(金) 必着

5、選考の方法

公益信託道志水源基金運営委員会の審議により、助成事業及び助成金額を決定します。

6、助成金の給付

平成31年3月末までに助成団体に対し、銀行振込みにより給付します。

7、報告書の提出

受給者は、毎年度助成の対象となつた事項に係わる報告書を当基金に提出してください。

8、応募の窓口

ふるさと創生推進室 ☎52-2114

平成29年度は次の団体に助成しています

- ・道志村水源基金実行委員会
- (河川環境調査・水質調査、村内一斉清掃・消毒、道志溪谷パトロール他)
- ・道志村漁業協同組合
- (水質保全環境美化事業)
- ・七里ホタルをともし会
- (ホタルビオトープ整備事業)
- ・矢頭山保存会
- (遊歩道整備事業)
- ・東富士七里太鼓保存会
- (伝統芸能の保存伝承事業)
- ・道志村商工会
- (環境美化事業他)
- ・道志村社会福祉協議会
- (高齢者福祉ボランティア活動事業)
- ・道志村青年団
- (盆踊り、花火大会開催事業)

大月税務署からのお知らせ

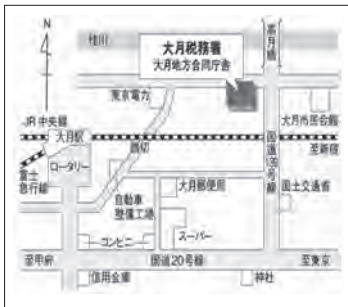
【問い合わせ】 大月税務署 〒401-8502 大月市御太刀2-8-10 ☎0554-22-3151(代表)

平成29年分 確定申告書の提出 及び 納付期限

- 所得税及び復興特別所得税・贈与税 平成30年3月15日(木)
- 個人事業者の消費税及び地方消費税 平成30年4月2日(月)
- ※ 振替納税をご利用の方の引落日 (贈与税の振替納税・制度はありません)
 - 所得税及び復興特別所得税 ⇒ 平成30年4月20日(金)
 - 個人事業者の消費税及び地方消費税 ⇒ 平成30年4月25日(水)

申告書作成会場 の開設日程

開設期間	会場	所在地	時間
2月16日(金)～ 3月15日(木) ※土、日を除きます。	大月税務署 3階	大月市御太刀 2-8-10 大月地方合同庁舎	【受付】8時30分～ (提出は17時まで) 【相談】9時～17時



- 上記期間以外は、税務署の申告書作成会場はありませんのでご了承ください。
- 会場開設初日及び申告書提出期間間際は、大変な混雑が予想されますのでご了承ください。
- 当署の駐車スペースに限りがございますので極力お車での来署をご遠慮ください(駐車の際、お待ちいただく場合があります)。
- 税務署内には、コピー機及び公衆電話はありませんのでご了承ください。

〈医療費控除について〉医療費控除は領収書が提出不要になりました

平成29年分の確定申告から、領収書の提出の代わりに“医療費控除の明細書”の添付が必要となりました。詳しくは、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)をご覧ください。

- ※1 医療費の領収書は自宅で5年間保存する必要があります。
(税務署から求められたときには、提示又は提出しなければなりません。)
 - ※2 医療保険者から交付を受けた医療費通知を添付すると、明細の記入を省略できます。
(医療費通知とは、健康保険組合等が発行する「医療費のお知らせ」などです。)
- (注) 平成29～31年分までの確定申告については、医療費の領収書の添付又は提示によることもできます。

申告書や申請書等にはマイナンバーの記載が必要です!

社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)の導入に伴い、申告手続などには

マイナンバーの記載

+

本人確認書類の提示
または写しの添付

が必要です!

国税に関するマイナンバー制度の
最新情報はこちらから



または「国税庁 マイナンバー」で検索してください。

高等学校等就学助成金について

教育委員会
☎ 52-1020

対 象：対象の高校生等とは、村内外高等学校、各種専門学校に就学している 15 歳から 18 歳までの者であり、かつ対象の高校生等を扶養する者が、村内に住所を有しているとともに居住している方。

支 給 額：対象者 1 名につき 1 ヶ月 10,000 円
※平成 29 年度分として 120,000 円を 3 月に支給予定です。

申請期間：2 月 1 日（木）～2 月 23 日（金）

提出書類：(1) 道志村高等学校等就学助成金交付申請書 (2) 身分証明書（学生証）の写し又は在学証明書

提 出 先：道志村教育委員会

入学祝金について

教育委員会
☎ 52-1020

対 象：入学祝金の支給対象者は、道志村に住所を有し、道志村立道志小中学校等に 1 年生として入学する児童又は生徒及び特別支援学校に入学する児童又は生徒を養育している保護者です。

支 給 額：小学校入学祝金 児童 1 人につき 3 万円 中学校入学祝金 生徒 1 人につき 5 万円
※ 3 月に支給予定です。

申請期間：2 月 1 日（木）～2 月 9 日（金）

提出書類：(1) 道志村小中学校等入学祝金支給申請書 (2) 振込先口座が確認できるものの写し

提 出 先：道志村教育委員会

道志村結婚相談カードへの登録者募集中！

住民健康課
☎ 52-2113

登録していただいた方へさまざまな支援をさせていただきます。

- ・結婚に関する相談 ・結婚相手の紹介及び仲介
- ・婚活イベントへの参加 ・やまなし出会いサポートセンター登録料全額補助（10,000 円）

※年齢制限はございません。

申し込み・問い合わせ：道志村結婚相談員会事務局（住民健康課内）☎ 52-2113

■住民基本台帳閲覧状況の公表

住民基本台帳法第 11 条第 3 項及び第 11 条の 2 第 12 項、住民基本台帳の一部の写しの閲覧及び住民票の写し等の交付に関する総務省令第 3 条の規定に基づき、公表します。（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）

年月日	閲覧申請者	委託者	閲覧事由	閲覧の範囲
H29.7.6	公益財団法人 山梨総合研究所	山梨県知事後藤斎 (山梨県総合政策 部政策企画課)	山梨県総合政策部政策企画課 が実施する「県民意識調査」 に伴う対象者抽出	道志村の 18 歳以上の 男性、女性 10 名

くらしの情報 〈その他〉

●春の「きこえ」と「ことば」の相談会のお知らせ

お子さまの「きこえ」「ことば」のことで不安はありませんか。少しでも不安のある方は、この機会にご相談ください。専門の教員がご相談に応じます。

- ・日時：3月11日(日)～12日(月) 9時から17時まで
- ・場所：県立ろう学校 (山梨市大野1009)

対象：0歳児から大学生まで
相談内容：

- 1 「きこえ」と「ことば」に関する悩みの相談
- 2 「きこえ」と「ことば」に不安のあるお子さまへのかかわり方について(育児相談)
- 3 「きこえ」と「ことば」に不安のあるお子さまの生活や学習について(教育相談)
- 4 聴力測定／5 補聴器相談

申し込み：電話かFAXで予約
(締め切り：3月6日(火) 15時)

問い合わせ：

☎0553-22-1378

FAX 0553-22-6419
(ろう学校「きこえとことば」の相談支援センター)

※費用は一切かかりません。
※完全個別予約制で秘密は厳守します。
※この相談会は、ろう学校入学とは関係ありません。

●ぴゅあ富士からのお知らせ

カカオワークシヨップ&ドリッップ
ワークシヨップ

・日時：3月3日(土)

9時半～12時半

①カカオ焙煎からチョコレート作り
13時半～16時

②おいしい珈琲のドリッップワーク
※珈琲の手網焙煎も行います!

・会場：ぴゅあ富士 調理実習室
・材料費：ワークシヨップ①②

(両方または片方でも) 2000円
・定員：各ワークシヨップ15名

※親子での参加も大歓迎です。中学生以上は、一人での参加も可能です。

自己表現の Method

就活中の方、これから始めようとして
している方、一歩踏み出したい方、

自分に合う Method を見つけます!

・日時：2月10日(土) 13時半～15時

・会場：ぴゅあ富士 団体連絡室

・持ち物：筆記用具

・参加料：無料

・託児：なし

・申し込み・問い合わせ：山梨県立

男女共同参画推進センター

ぴゅあ富士 ☎(45) 1666

●山梨県内の最低賃金が改定されました

●山梨県電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業最低賃金

1時間 869円

(効力発生日：平成29年12月27日)

●山梨県自動車・同附属品製造業最低賃金

1時間 875円

(効力発生日：平成29年12月15日)

●山梨県最低賃金

1時間 784円

(効力発生日：平成29年10月14日)

詳しくは、山梨労働局賃金室

☎055-225-2854 都留

労働基準監督署 ☎0554-43-2195) まで

●春のEye愛ひとみ相談会のご案内

お子様の見え方について不安を感じている方、成人されてから目に障がいを持ち悩んでいる方、視覚に課



くらしの情報 〈その他〉

題があるお子さんを指導されている先生など、見え方や目のことでお悩みの方は、お気軽にご相談ください。

・日時および会場

3月3日(土) 10時～15時

山梨県立盲学校

(甲府市下飯田2-10-2)

※1件につき約1時間の相談。

・申し込み：山梨県立盲学校

☎055-226-3361

(受付時間：3月1日(木)までの平日

9時から17時)

・費用：無料

●第47回信玄公祭り

ボランティアスタッフ募集

山梨県では「信玄公祭り」のお手伝いをいただくボランティアを募集しています。

・募集業務・人員

①パンフレット配布・会場案内係(各日15人)

②会場警備係(100人)

※いずれも原則として18歳以上

70歳未満の方

・業務日時

①4月6日(金) 15時～18時

または7日(土) 10時～15時

②4月7日(土) 14時～19時半

・応募方法：ハガキ、FAX又はE

メールで、住所、氏名、年齢、性別、

電話、希望する業務(①の係は希

望日も)、過去の経験の有無を明記

の上、左記まで

〈宛先〉〒400-0031

甲府市丸の内1-6-1やまなし

観光推進機構内 信玄公祭り実行

委員会ボランティア係(Eメール：

t.kurasawa@yamakan-sk.jp)

・締め切り：3月8日(木)必着

・問い合わせ：信玄公祭り実行委員会

☎055-231-2722

●平成30年度富士山五合目

自然解説員募集

富士山五合目周辺において自然解説や自然保護の啓発をする自然解説員を募集します。

・募集人員：20名程度

・勤務期間：5月1日～10月31日

(事務局の要請に応じて勤務していた

だきます。)

・勤務時間：9時～16時半

・勤務地：富士山五合目総合管理

センター

・賃金：日給7450円

・募集締切：3月9日(金)(当日消印有効)

・申込方法：申込書に必要事項を記

入し、書類を添付のうえ、郵送又

は持参してください。詳しい内容

は、ホームページをご覧ください。

電話又は電子メールにてお問い合わせ

わけください。

・申し込み・問い合わせ：富士山五

合目周辺公園利用協議会富士吉田

市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合

森林事業部 森林文化課

URL：http://www.onshirin.jp/

☎0555-22-3355

Eメール：shirinbunka@onshirin.jp

●やまなし・しごと・プラザ

サテライトからのお知らせ

当施設は、子育て中の方や若者の就職を支援するために、山梨県と山梨労働局が運営している公共の就業支援施設です。

ハローワーク窓口や求人検索機が

併設されているため、就職に関する相談から職業紹介まで、ワンストップでご利用でき、子育ても仕事も頑張りたいお母さんや、39歳までの仕事を探している方々に来所いただいております。

専門のキャリアコンサルタントが子育て・就労に関する相談、ハローワークのナビゲーターが職業相談・紹介等に応じています。ご利用はすべて無料で、子供用の遊び場(キッズコーナー)もありますので、お気軽にお越し下さい。

・場所：富士山駅ビル(Q-I-S-T-A)3階

・利用日と時間：

月曜日～土曜日/10時～18時30分

(求人検索、職業紹介は17時15分まで)

土曜日/13時～17時(求人検索、職業紹介はご利用できません)

・休業日：日曜日、祝日、12月29日

～1月3日

★毎週土曜日(祝日を除く)グループ面接&グループディスカッション(13時～15時)を実施中です。三名以上のグループも大歓迎です。

くらしの情報 〈その他〉

★子育て就労支援セミナーを、つどいの広場「ハーモニー」(富士山駅ビルQSTA3階)で実施しております。(10時30分)

・開催日…3月22日(木)

(4月以降の実施日問い合わせ下さい。)

・問い合わせ…

ハローワーク(求人検索・職業相談・紹介)

☎0555-24-8609

ジョブカフェ・子育て就労支援センター(キャリアコンサルタント相談)

☎0555-72-8803

●所有者の費用負担なく森林整備ができます

貴重な財産である森林を適正に整備・保全していくことは、安全かつ安心して暮らしていくうえで、極めて重要です。

県では、森林環境税を財源として、手入れの遅れた森林を整備する事業を行ってまいります。所有者には、費用負担が生じません。

・対象となる森林…①混み合ったスギ、ヒノキ、アカマツなどの人工

林/②集落や田畑に近い場所にある、広葉樹等の里山林/③天然更新が困難など、伐採後に森林の状態に回復していない林地

・事業内容…間伐、除伐、広葉樹植栽(必要に応じて獣害防除、作業道新設など)を実施し針葉樹と広葉樹

の混じった森や、広葉樹の森に整備します。

・条件…事業実施後20〜30年間は、

森林以外に転用したり木を一度に全部伐らない協定を結んでいただきます。

・問い合わせ…県森林整備課

☎055-223-1644

富士・東部林務環境事務所

☎0554-45-7813

●「WARMBIZ(ウォームビズ)」〜「賢い選択」でこの冬を快適に〜

WARMBIZ(ウォームビズ)とは、寒い季節でも暖房時の室温を20℃にして快適に過ごそうという取り組みです。寒い時は一枚多く着る、

温かいものを飲むなど、ちょっとした工夫で、快適に過ごすことができます。

ます。

一般的に、電力による冷暖房を行う場合、室温設定の調節による省エネ効果は、夏よりも冬のほうが大きいことが知られています。冬の暖房器具使用時に室温設定を今までよりも下げるようにすれば、CO2削減効果があるばかりでなく、電気代を効果的に節約することにつながります。

エネルギーの需要が増大する冬、家庭においてウォームビズを実践し、エネルギー使用量とCO2発生量を削減して、地球に、みんなに、やさしい冬にしましょう。

・ホームページ：<http://www.pref.yamanashi.jp/energy-seisaku/>

h29urndou.html

・実施期間…11月1日(水)〜3月31日(土)

・問い合わせ…県エネルギー政策課
☎055-223-1506

●農業者の皆様へ
青色申告を始めましょう!

青色申告は、自分の経営を客観的

につかむための重要なツールです。新たに青色申告を始めるためには、個人の場合、平成30年3月15日までに最寄りの税務署に「青色申告承認申請書」を提出する必要があります。また、青色申告を行っている農業者を対象とした収入保険制度の導入が決定されました。

収入保険制度とは、自然災害による収量減少だけでなく、価格低下なども含めた収入減少を補てんする仕組みです。収入保険制度と農業共済やナラシ対策などの類似制度については、どちらかを選択して加入することとなります。

5年以上の青色申告実績がある者が基本ですが、青色申告(簡易な方法を含む)の実績が1年分あれば加入できます。この機会に青色申告を始めましょう。

・提出書類…所得税の青色申告承認申請書

・提出期限…3月15日(木)

・提出場所…管轄の税務署

・問い合わせ…(所得税の青色申告に関する)管轄の税務署/ (収入保険制度に関する)山梨県農業共済

くらしの情報 <その他>

組合 ☎ 055-2228-4711

●平成30年度 普通課程訓練 生募集

- ・科目：木造建築科・建築塗装科
- ・期間：各科、夜間訓練2年間
- ・対象：各事業所に勤めながら学ぶことのできる方／年齢、性別に関係なく知識、技能を身につけたい方
- ・月謝：会員 3000円
会員外 5000円
- ・締切：3月末

【1級・2級建築施工管理技士学科 受験準備講座】

- ・講習日：
（1級）4月上旬から21日間（63時間）
（2級）8月上旬から21日間（63時間）
- ・対象者：1級・2級建築施工受験資格該当者
- ・受講料：お問い合わせください
- ・定員：先着10名
（5名未満の場合は中止となります）
- ・締切：受験申し込みの締め切りに合わせます。詳細はお問い合わせください。1級の受験の申込みは毎年2月上旬から始まり、2

級の受験の申込みは毎年6月上旬から始まります。当協会では申込用紙の取り寄せも承ります。

問い合わせ：富士吉田職業訓練協会

☎ 22-5214

HP：http://fyshidakunrenko.jp

●スリップ事故の防止について

冬季は、積雪や凍結を原因とするスリップ事故が多発します。

積雪のない場合でも、橋の上や日陰などでは、雪解け水や霜による凍結から滑りやすい箇所があるため、スタッドレスタイヤの着装など早めに防滑措置をするとともに、タイヤの性能を過信することなく、

○急発進、急ハンドル、急ブレーキなど『急』がつく危険な運転はしない。

○十分に減速し、車間距離をとる。
○道路標識や情報板に注意し、交通規制を守る。

などにより、スリップによる交通事故を防止しましょう。

・積雪、凍結路の注意ポイント

○橋の上

周囲の道路が凍結していない場合でも、橋の上だけが凍結していることがあるため、「橋＝アイスバーン」と心得て、速度を落とし通過は慎重にしましょう。

○日陰

雪が溶けずに残っているだけでなく、雪解けの水や霜により再凍結していることがあるため、細心の注意を払い、速度を落とし走りましょう。

○カーブ

遠心力で車が外へ流れやすいカーブは、積雪や凍結により路面が滑りやすくとさらに外へと流れやすいため、カーブ手前で十分に減速し、対向車にも注意しましょう。

○坂道

下り坂は、安易にブレーキを踏むと車が滑走しコントロールできなくなるため、事前に十分な減速をするとともにエンジンブレーキを使用し、速度を落としましょう。一方、上り坂での発進では、

急発進によりタイヤが空転することがあるため、アクセル操作を慎重にしましょう。

○交差点

通行車両により圧雪され、アイスバーンになっていることが多く危険な場所であるため、注意しましょう。また、雪で交差点自体が見えないこともあるので注意しましょう。

○トンネルの出入口

目の明暗順応の遅れにより、前方の状況が見えにくいうえ、路面状態が急変しているため、路面状況の変化を予測し、速度を落としましょう。

・問い合わせ：県警察本部交通企画課
☎ 055-2221-0110(代)



診療所だより+

例年、最も寒くまとまった積雪もあるこの時期です。が、この原稿を書いている時点では寒さがやや緩み、かつ、まだ積雪がありません。このままだと良いのでしょうか、さすがにそれはないのだろうとは思っています。

今シーズンのインフルエンザの流行も例年とは少し様子が違います。今シーズンの流行の始まりは全国的に遅めでした。今は山梨県もほぼ全域で注意報レベルになっており、道志村でも急に流行してきています。インフルエンザにはA型とB型があり（微妙に病状が違う）、A型がバツと流行したあとにじわじわとB型が出てくるのが通例です。しかし今シーズンはB型の流行が先行～やや多い状況です。まあ、どちらでもあっても予防や治療は同じなのですが、何だか変な感じです。

インフルエンザを含めた風邪や胃腸炎の予防などについては昨年11月号と12月号の診療所だよりに書きました。インフルエンザの場合、タミフル・イナビル・リレンザなどの治療薬があり、これらの薬はウィルスを撃退するのではなく、増殖を抑制する薬です。治すのは体力（免疫力）なのです。インフルエンザは一般の風邪に比べて感染力が強く、症状が辛く、長引きやすいなどの性質があります。免疫力の低下した人では重症化するリスクも高くなります。前述の薬はウィルスの増殖を抑制することで重症化をある程度予防し、発熱期間を1-2日短縮する効果がありますが、治すのはあくまでも免疫力です。まずは感染予防をこころがけ、それでも罹患してしまったら自宅でゆっくり休み、自身の免疫力を高め、ウィルスを周りにまき散らさないように努めていただけるとよいと思います。余談になりますが、我が国の人口は世界の人口の1.7%程度なのに対し、十数年前から全世界の抗インフルエンザ薬の80%以上が日本で消費されています。詳細は割愛しますが、国によって様々な背景因子が異なるので一概に悪いこととはいえないものの、国際的には「乱用」と非難されがちなのも事実ではあります。難しいところですよ。。

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	2月の予定
				2/1 午前中のみ診療	2/2	2/3 午前中のみ診療	
2/4	2/5	2/6 午前：胃カメラ	2/7	2/8	2/9	2/10 休診	
2/11	2/12 休診	2/13 午前：胃カメラ	2/14	2/15 午前中のみ診療	2/16 乳幼児健診 14:00～15:00	2/17 午前中のみ診療	
2/18	2/19	2/20 午前：胃カメラ	2/21	2/22	2/23	2/24 休診	
2/25	2/26	2/27 午前：胃カメラ	2/28				

・月始めには保険証の提出をお願いします。
 ・火曜日は9:30～10:30ごろまで胃カメラ検査になります。
 ・第一・第三・第五の木曜日と土曜日は午前中のみ診療となり、血液検査は出来ませんのでご了承ください。
 ・第二・第四土曜日は休診です。



歯科診療所より 診療日 月・火・水・金/木・土(午前のみ) 休診日 日・祝日

道志村商工会からのお知らせ

決算個別相談指導について(ご案内)

◎派遣税理士個別相談指導

- 1) 指導者 東京地方税理士会大月支部税理士
- 2) 日時 2月26日(月)、10時～16時
- 3) 申込み 税理士による個別相談指導を希望の方は2月23日(金)までにご予約ください。

【指導場所】 道志村商工会

ご利用の方は、事前にご予約の上(8時30分～17時 但し、土・日・祝日を除く)、お早めに、道志村商工会へご来館ください。

◎決算個別相談指導

- 1) 指導者 商工会職員
- 2) 期間 2月15日(木)～3月15日(木)
9時～17時(土・日・祝日を除く)
※3月15日は午前中

問い合わせ 道志村商工会 ☎ 52-2353

2月の「歌の会」

みんなで楽しく歌いましょう！

「歌の会」では、ピアノ演奏に合わせて、昭和のヒット曲や童謡など、心懐かしい歌を唄ったりしています。どなたでも参加できますので、ぜひおいで下さい。

◎日程

2日(金)、5日(月)、6日(火)、9日(金)、14日(水)、15日(木)、20日(火)、21日(水)、24日(土)、26日(月)

※14時～15時まで実施しています
場所…福祉センター

◆問い合わせ…住民健康課

☎52-2113



2月の つぼみっこくらぶ

ママ友作りはもちろんですが、保育所入所前から他の子どもと遊ばせ、集団生活の練習をしてみましよう。

◆問い合わせ 住民健康課

☎52-2113

◎乳児期からよい食事で健康づくり！
離乳食作りを学びましょう！

日時 2月8日(木) 10時～14時

場所 学童保育所「どうしっこ」

講師 栄養士 長田文江

内容 「離乳食・幼児の食事作り」

※調理実習をし、離乳食の作り方や幼児の適切な食事作りについて学びましょう。

◎親子の絆を強め、
自然な運動発達を促します！

日時 2月22日(木) 10時～12時

場所 学童保育所「どうしっこ」

講師 運動士 石倉秀子

内容 ベビー・キッズ・
ママさんビクス

*村内のお母さん達で楽しく身体を動かしながら交流しましょう。

みるべえ 地域おこし 協力隊

57



昨年収穫したサツマイモの在庫が、完売してしまいました。完

売したのは良い事なのですが、

自分が栽培した芋での石焼き芋の

販売が、出来なくなってしまうたの

で、芋を仕入れて石焼き芋の販売を

継続するか検討しています。

今年安納芋と紅はるかの苗を、

500株ずつ合計1000株植えて、

在庫不足に陥らないようにしたい

と思います！

(鳥澤拓太)



12月

月から1月にかけて予算の整理をし

たり、次年度の計画

をつくったりしていま

した。

早いもので、協力隊としても最後の年になりました。

一年目、二年目とトライしてきた

ことを、より実りの大きなもの

できるように、三年目の活動につな

げていきたいです。

(抱井昌史)



どうも七瀧です。年

が明けて寒さが本

格的になってきました。七瀧家

は家族でインフルエンザにかかっ

てしまい大変な毎日を過ごしてい

ます。

今まで生きてきてインフルエン

ザにはかかった事が無かったの

ですが、道志村に来てからは毎年

かかっています。村の環境は感染が

大しやすいのでしょうか。

みなさんもお気をつけ下さい。

(七瀧佳至)



「みんなで村づくりについて考えよう！」part1

他の地域の取り組みの見学ツアー

道志村では人口減少問題解決のため、移住者の獲得に向け様々な取り組みを実施しています。

子育て世代の移住者が道志村に移住を決意するには、道志村の生活や教育に魅力を感じていただく事が大切です。道志村が将来どのようなようになっていけば「住んでみたい村、住んで良かった村」の実現につながるのでしょうか。先進地の取り組みの視察を通して村民の皆さんと一緒に「村づくり」について考えて行きたいと思いこのツアーを企画しました。家族参加も大歓迎ですので多くの方のご参加をお待ちしております。

見学する上野原市西原は現在人口 500 名程度の地域です。移住活動にも力を入れており現在 4 組の方が移住をしております。見学地である体験宿「したで」は地域にある古民家を地元の職人さんと地域の木、竹、土を使って、伝統工法で再生しました。

今回は古民家再生の旗振りをした長田容子さんにご案内して頂きます。長田さんは 10 年前に単身で移住し地元の方と結婚し、現在 2 児の母です。移住コーディネーターや体験宿の運営をしており西原地区の盛り上げに一役買っている方です。



上野原市西原・体験宿「したで」

●当日スケジュール

- am08:30 道志村を出発
- am10:30 上野原市西原、体験宿「したで」到着
長田さんによる案内(古民家再生の様子のスライドや移住者の方たちのお話)
- pm12:00 「花の里」にてランチ→おいしい手打ちそば、ピザなどあります
地元の方や移住者の若者との交流
- pm13:30 西原出発、相模原市緑区(旧藤野町)へ
- pm14:30 相模原市緑区(旧藤野町)で散策
- pm15:30 道志村へ向け出発
- pm16:30 到着、解散

- 実施日：3月10日(土)
- 参加費用：無料(飲食代等は自己負担)
- 応募期間：2月19日(月)
- 定員：25名(応募者多数の場合は抽選)
- 申し込み・問い合わせ：移住ガイド 大野志乃 ☎090-7637-1980
- 主催：道志村 ●企画・運営：道志村移住支援センター「DO・SHIFT!」

道志村に移住者を呼ぼう！③

～水カフェどうしで「移住移住相談会と道志村クレソンのPR」をしてきました！



昨年12月3日（土）保土ヶ谷区洪福寺松原商店街にある道志村の情報発信拠点「水カフェどうし」で移住相談会を行いました。

開設されたばかりの板橋地区にあるお試し住宅や本年度新設された住宅購入、賃貸、通勤支援などの移住定住支援制度について、移住をご検討中のご家族と話げできました。また、昨年7月に開催した見学バスツアーにご参加いただいたご家族も訪ねてくださり、懐かしい再会を喜び、道志村の“今”をお伝えできました。移住相談は11名の方とお話しできました。

それに加え、週末は買い物客でごったがえすこの商店街の地の利を活かし、道志村の特産で年末に出荷最盛期を迎えるクレソンの販売も行いました。「クレソン meets Health & Beauty」と題し、食べ方の紹介や栄養価、種類、栽培についてパネルを作成し、それが道行く買い物客の目に触れ、好評いただきました。

普段、お肉の「付け合わせ」として使われることの多いクレソンの新たな魅力を紹介し、クレソン生産者が直接持参し対面販売。オリーブオイルと塩で炒めたクレソンソテーを実演試食しました。「初めて炒めて食べた。おいしい！」とたくさんのお客様にご購入いただき完売でした。

他の生産者にも白菜、大根、わさびなどの道志の冬野菜、漬物、豆も出荷していただき完売いたしました。地域おこし協力隊（はちみつの試食販売の抱井さん、菊芋の説明および野菜販売の鳥澤さん、新鮮なレタスの出荷の七瀧さんなど）にも多大なご協力をいただき、賑やかな日となりました。

道志村移住支援センター「DO・SHIFT!」

〒402-0200 道志村 6889-2 (株) リトル・トリー内
(農産物直売所M A T O B A 横の小さな事務所です)

☎ 56-9676 (090-7637-1980)

HP : <https://www.do-shift.com/>

フェイスブックもやってます。



■ 第 44 回道志村スキー教室

1月4日(木)～5日(金)にMt.乗鞍スノーリゾートにおいて道志村体育協会主催の第44回道志村スキー教室が開催されました。今回はおよそ20年ぶりに一泊二日となり26名のみなさまにご参加いただきました。

雪質はパウダースノーで、転んでも痛くありません。スキー経験の少ない方は初日にスクールを受講し、二日目には存分に滑れるようになりました。道志村体育協会では、来年度も一泊二日のスキー教室を予定しております。多くの村民の皆様のご参加をお待ちしております。



■ 第 30 回新春駅伝競走大会

1月7日(日)第30回新春の富士山麓を走る道志溪谷～山中湖畔～忍野八海 駅伝競走大会が開催されました。

10時に道志村役場前をスタートし、村民のみなさまの沿道での声援を力にかけてゴールの忍野村役場を目指しました。また、道志村出身の宮下太陽君が都留興譲館高校チームで出場し、見事第3位の成績をおさめました。おめでとうございます。

■ 保育所団子さし

1月12日保育所で団子さしを行いました。子どもたちは楽しくお団子をこね、一年を健康で過ごせるよう、みんなで枝にさしました。



■ 道志どんど焼き

1月14日(日)道志体験農園において道志村に古くから伝わる新年の火祭り行事である「どんど焼き」「団子さし」が開催されました。

「団子さし」は、家内安全・一家繁栄・五穀豊穡を祈る行事で道志村では、毎年、郷土史を語る会主催で「どんど焼き」と合わせて開催しています。多くの村民のみなさまにご参加いただき、寒空の下にぎやかな会になりました。

わが家のアイドル

栗野 永隆くんはるとか（西和出村）

平成28年7月11日生
父 隆文さん 母 理子さん



乗り物大好き！
今日もブーブーに乗って
ニッコニコ♪

慶 弔

お悔やみ申し上げます（死亡）

東和出村 山本 律子さん 58歳
馬 場 芥川 五郎さん 77歳
東和出村 山本 智子さん 88歳

（12月届出）

学校だより

道志中学校

生徒会選挙 新生徒会役員決まる

11月21日（火）に、新生徒会役員立会演説会がおこなわれました。各候補がより良い道志中学校にするために、様々なアイデアを盛り込んだ選挙公約を力強く熱のこもった演説で訴えました。責任者も、候補者の素晴らしさを伝えようと一生懸命に応援しました。先輩達が築いてきた伝統をさらに発展させ、新たな道志中を創り上げてくれることを期待しています。

会長 杉本 美羽
副会長 加藤 理大・山口 葵
書記 佐藤 瑠飛・佐藤 紗季子
会計 水越 萌媛



道志中3年生「村への政策・提言」

12月15日（金）に道志中にて、村長はじめ多数の来賓をお招きし「村への政策・提言」を行いました。これは中学3年生が、地域経済分析システム（RESAS）を活用し、道志村のさらなる発展のためにアイデアを出し合い具体的な政策を考え、パソコンを駆使して発表するものです。どの発表も、中学生らしいユニークな発想で、道志村を愛し大切にしたいという気持ちのこもった素晴らしいものでした。

